

第2回

- 日時・場所 令和2年2月6日（木）午後7時～午後8時45分 西市民センター
- 参加者数 40人
- 講師 福岡テンジン大学 岩永 真一氏（代表），福岡テンジン大学 執行 沙恵氏
- テーマ 「アイデアを形にする企画の立て方」

○内容

各参加者が，講師（執行氏）の説明・アドバイスを受けながら，ワークシートを作成し，自らが考えるアイデアを形にして行った。（企画のための5W1H）



★作業手順・内容は次のとおり

1 企画をやったことがない人でも企画できるワークシートの活用

福岡テンジン大学 執行氏

作業内容	
1	企画の種「アイデア」を考える。（気になる・ほっとけない・課題・好きなこと等）
2	なぜ企画したいのか，興味・関心を持った最初のきっかけ・想いは何かを考える。（Why?）
3	何を伝えたい，何を持って帰ってもらいたい，参加者にどうなってもらいたいかを考える。（What?）
4	誰に伝えたい，どんな人に参加してほしいかを考える。（具体的に，年齢，価値観等）（Who?）
5	アイデアを伝えるためにどのような体験をしてもらうかを考える。（How?） ・ゲストが必要な場合に，ゲストにはどんなことを提供してもらいたいのか，どんな人を呼ぶのか ・参加者に伝える・行動を起こしてもらうために，どんな体験があると良いか。
6	企画のタイトルを考える ・本屋さんに平置きされている本のタイトルや帯のキャッチコピーの真似をしてみる。 ・企画の伝えたい「核（答え）」をタイトルで言わない。

2 企画を実現するための具現化するシートの活用

作業内容	
1	設定したターゲットが参加しやすい日時はいつか（When?）
2	設定したターゲットが参加しやすい場所はどこか（Where?）
3	告知の素材を考える。 ・適した告知媒体は（ターゲットがよく接触する媒体はどんなものか） ・告知のタイミングは（参加の動機が強くなりそうなタイミングは） ・キャッチコピーは
4	運営の素材を考える。 （会場の規模と定員，スタッフ数，必要な道具・備品，予算）

○参加者アンケート

今回の受講内容を踏まえて、参加者全員（40人）にアンケートを実施

- ①地域で取り組んでみたいと考えていることはあるか。
- ②どのようなことに取り組みたいと考えているか。（取り組みたい地域、取り組みたい内容）

【結果】

○参加者40人のうち33の方が、地域で取り組んでみたいと答えており、ほとんどの方が住んでいる地域で取り組んでみたいと思っている。

○具体的な取組み内容については、高齢者に関する取組み（高齢者による高齢者支援、認知症予防等）や高校生・大学生が参加する地域活動への取組、商店街と学生を取り込んだ地域課題解決のための取組、子育て支援の取組等、数多くのアイデア（企画）が出ている。



企画ができれば、企画を实践（実現）していくた
のノウハウを学ぼう

第3回

「人を集める人が集まるコミュニティの
作り方」へ続く